

「分析化学」特集“未来を拓く熱分析”の論文募集

「分析化学」編集委員会

「分析化学」編集委員会は、熱分析研究懇談会と共同で「未来を拓く熱分析」と題した特集を企画しました。熱分析は、“物質の温度を調節されたプログラムに従って変化させながら、その物質の物理的性質を温度（または時間）の関数として測定する一連の技法の総称です。適用範囲は、プラスチック、ゴム、セラミックス、金属、鉱物といった材料分野から、食品、製薬などの製品分野、生体・環境・エネルギー分野と多岐にわたり、およそあらゆる物質を対象としています。巨視的な測定手法とされる熱重量測定、示差走査熱量測定などの従来型の熱分析手法に X 線回折や赤外分光分析などの微視的な知見を得る分光分析の手法を組み合わせることも多く、さらにチップ型センサーを用いた、超高速スキャニング DSC と呼ばれる装置を用いた測定や、走査プローブ顕微鏡を用いて、試料表面を加熱して温度変化させ手測定する局所熱分析も多く行われるようになっていきます。対象も手法も日々進化しています。熱分析研究懇談会が設立して 15 年が経過しました。

このような背景に鑑み、本特集号では、広く熱分析が力を発揮した研究論文の投稿をお待ちしています。奮ってご投稿ください。

記

1. 特集論文の題目：「未来を拓く熱分析」
2. 特集論文の対象：“熱分析”に関連する研究成果を含むもの。
3. 論文の種類：分析化学総説，総合論文，報文，技術論文，ノート，アナリティカルレポート
4. 特集論文の投稿規定および投稿の手引き：一般論文に準拠
(<https://www.jsac.or.jp/~wabnsk/kitei.html> 参照)。
5. 特集論文の審査方法：一般論文に準拠
6. 特集論文の申込方法：投稿カード (Excel ファイル) に所定の事項を記入 (論文種目欄と特集名『9 号研究懇談会特集「未来を拓く熱分析」』を選択) し、「分析化学」編集委員会あてにお申し込みください。投稿カードのうち、題名、著者は暫定のもの、原稿予定枚数などの未定部分の記載は不要です。
7. 投稿方法：「テンプレートファイルによる投稿要領
(<https://www.jsac.or.jp/~wabnsk/youryou.html>) を参照し、論文投稿審査システム
(<https://www.jsac.or.jp/~wabnsk/toko.html>) よりご投稿ください。
8. 特集論文申込締切：2026 年 2 月 20 日 (金)
9. 特集論文原稿締切：2026 年 4 月 17 日 (金)
10. 特集論文掲載号：2026 年 9 号の予定。
11. 特集論文に関する申し込み・問い合わせ先：〒141-0031 東京都品川区西五反田 1-26-2 五反田サンハイツ 304 (公社)日本分析化学会「分析化学」編集委員会 [電話：03-3490-3537, E-mail：bunkatoukou@jsac.or.jp, URL = <https://www.jsac.or.jp/~wabnsk/top.html>]